

2. 目 標 達 成 計 画

大石病院グループホームつどい

平成23年4月20日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	推進会議の参加メンバーが同じである	利用者、家族、地域住民など幅広い立場の人に参加してもらってサービス向上に活かしていく	まず最初に、利用者の家族や地域の中で関心のある方に積極的に参加を働きかけていく	1 年間
2	14	同業者との交流・連携の場面が少ない	地域の同業者と交流する機会をつくり形式的な交流ではなく日々のサービスや職員育成に役立つ実践的な交流・連携にしていく	他グループホームへの見学や相互研修会に参加する。事業所外の意見や経験をケアに活かしていく	1年間
3	38	職員側の決まりや都合を優先する場合がある	1人ひとりの「その日」にしたい事を把握し利用者が主人公となって暮らせるように支援していく	寝坊する、病気でなければ晩酌を楽しむ、心ゆくまでおしゃべりを楽しむなど見守りながら一緒に生活する	1 年間
4	45	入浴を楽しむ支援が不足している	職員が一方的に決めず利用者の希望を聞き、仲の良い方同士と一緒に、入浴を拒む人など気持ちや習慣にあわせてた支援をしていく	職員のローテーションで就寝前に入浴は困難だが入浴の好きな方は週2回から3回へできる様に検討していきたい	1 年間
5	48	役割・楽しみごとの場面がマンネリ化、職員主導の楽しみや役割になっている	職員がプログラムした内容の段階ではなく何がその人の役割、楽しみごとになるのか把握し支援する	得意分野で力を出してもらえるように「してあげる介護」から「本人が生きることへ支援の関わりを持っていく	1 年間

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。